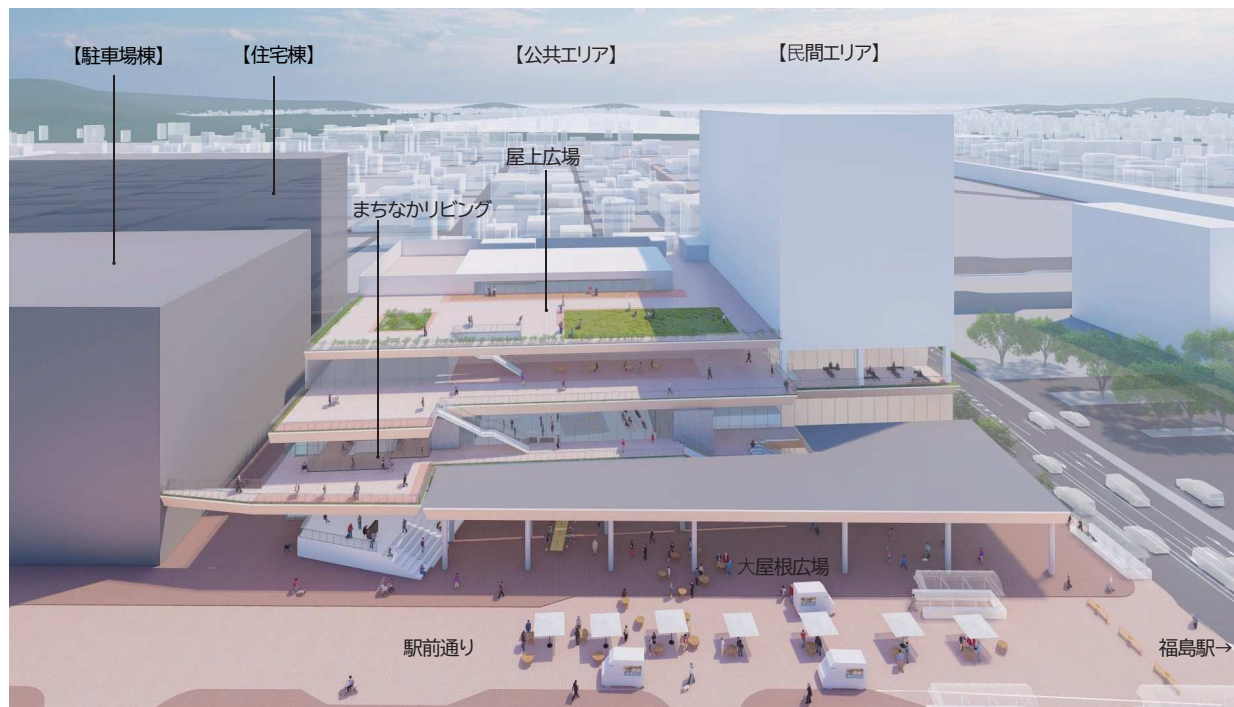
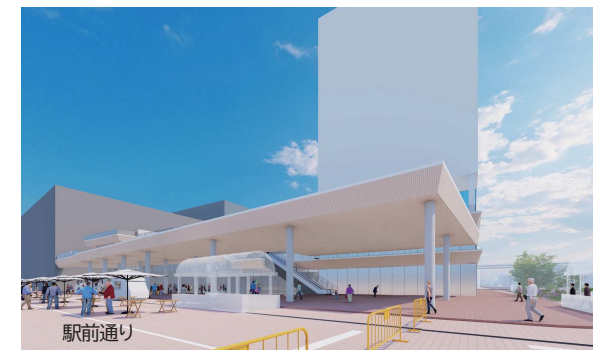




■ 駅前通りから俯瞰したイメージ。独立した屋上広場、大屋根広場は落ち着いた印象。



■ 駅側交差点から見る。



■ 地下道出口(駅前通り)付近から見る。

<特徴>

- ① 大屋根は、上部に人やモノが乗らない構造。
- ② 屋上広場はイベント利用もできる大きな空間で、独立した落ち着いた感じ。

<課題>

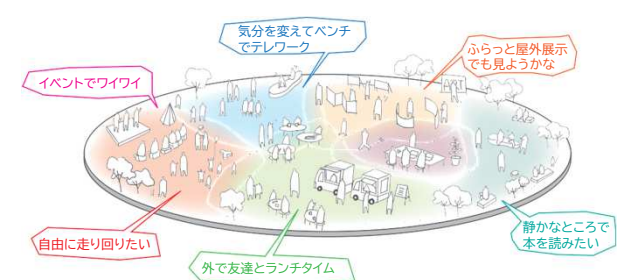
- a. バックヤードを広げた影響でホワイエが狭い。
- b. 地上から屋上広場が見えにくい。また、屋上広場が空間的に単調(変化が少ない)。
- c. ホール分割利用時の遮音性能の確保のため二重壁を採用したり、真ん中を緩衝空間としたりする工夫が必要。

市施設面積概算 : 14,500 m²程度*
市施設取得費見込み: 270~290億円程度*



【A案(BIG ROOF)の特徴】

- ・ 大屋根広場や屋上広場は、それぞれ独立しており、広いスペースを確保しているため、大人数の利用に向いている。
- ・ 一体的に利用できる大きなイベントを行いやすい。

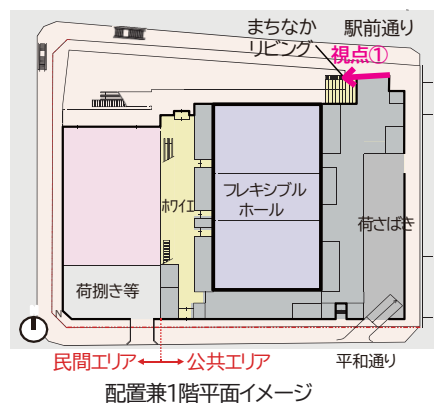
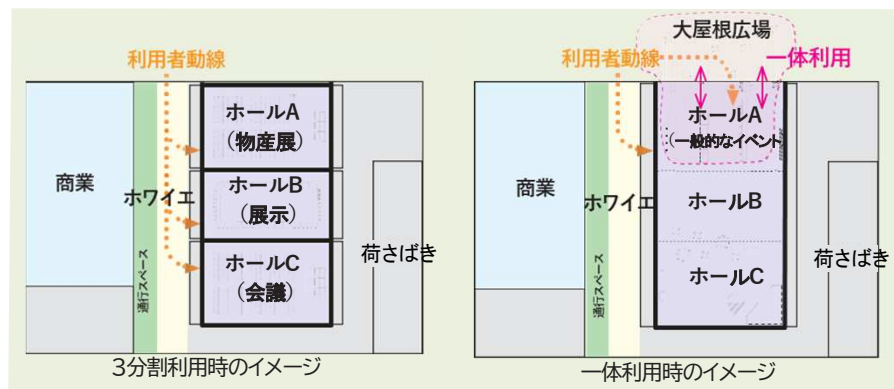


【A案(BIG ROOF)の課題】

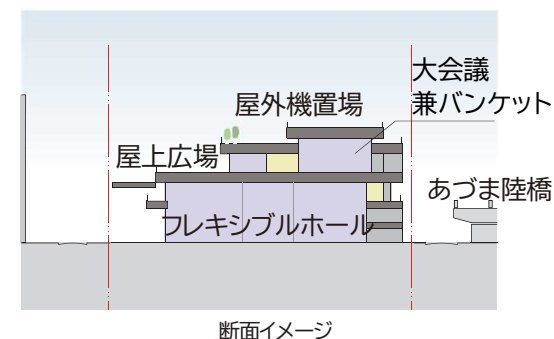
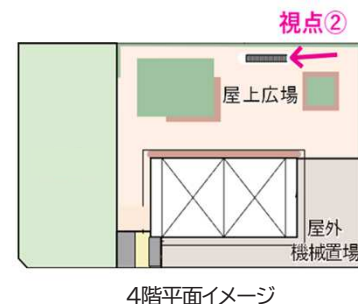
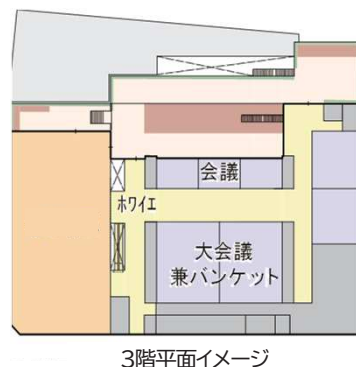
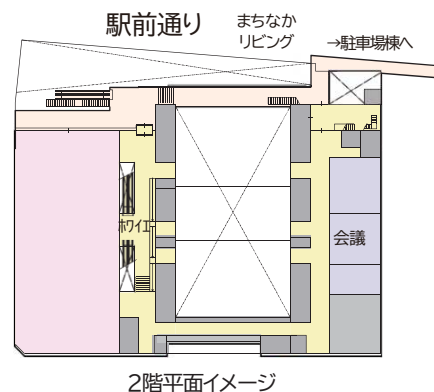
- ・ 広いスペースは、単調・均質になりがちで、個人や少人数の日常利用にはやや不向き。
- ・ 様々な人々が同時に、思い思いに過ごすには使いづらい。

* 取得費見込みはR6.3ベースの概算。面積概算・取得費見込みとも今後の設計・積算により変更の可能性がある。

■まちとつながり、様々なイベントに対応できる「フレキシブルホール」
同時に多様なシーンが生まれる



1. 3分割利用可能なフレキシブルホールにより
様々な催事が可能
2. 大屋根広場や駅前通りとつながる、街にひら
かれた、街とつながるホール
3. 民間エリアにつながり、南北通り抜けができ
るホワイエ

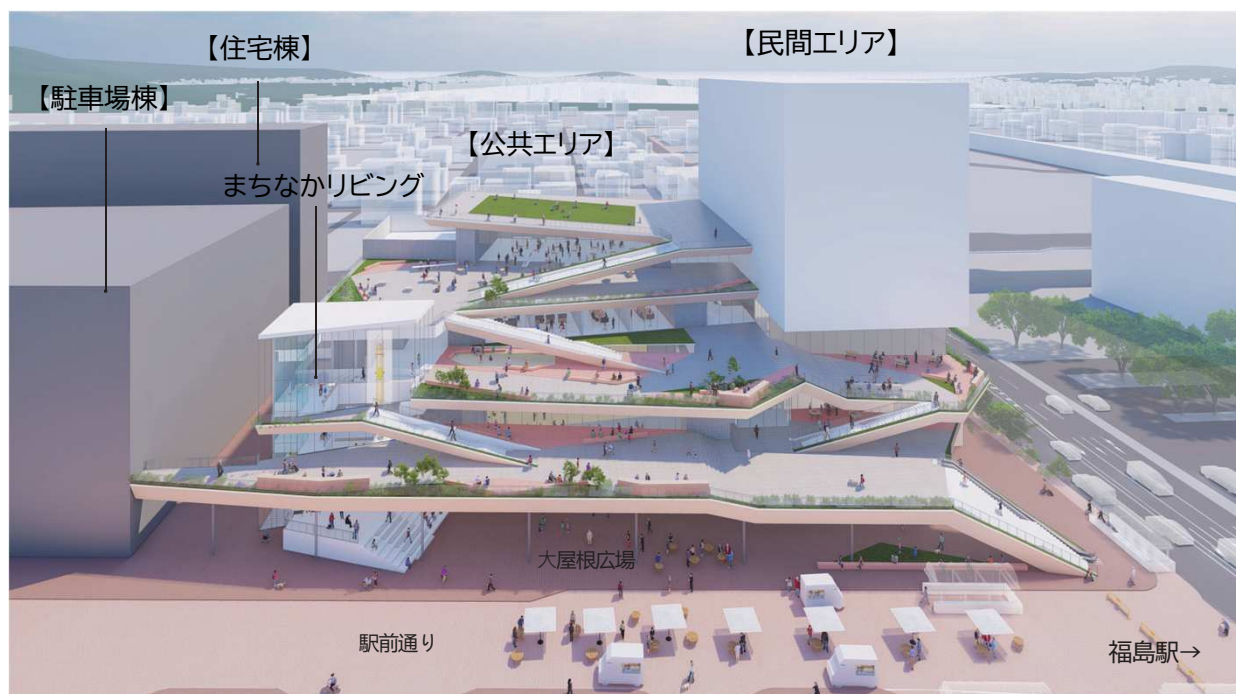


■ 駅前通りから見たイメージ。



■ 視点① ホールは大屋根広場・駅前通りとつながる。 ■ 視点② 屋上広場は独立しておりイベント利用しやすい。





■ 駅前通りから俯瞰したイメージ。屋上広場は施設全体に展開され、それらが道のように立体的につながり、動的な印象。

<特徴>

- ①ホールに可変スペースを設け雁行させる(形状が矩形ではない)ことで、よりフレキシブルに組み合わせて様々な大きさの空間を生み出し、施設内の会議室も含めて様々なニーズに対応。
- ②大屋根上部も広場として利用。雁行型ホールの形状(柱配置)を活かすことで、屋上広場は、小規模スペースが繋がる、連続的で動的(変化が楽しめる)。
- ③ホールに可変スペースを設けることで、分割利用時のホワイエ機能等を補完。また、ホール分割利用時の遮音性能が向上(A案より約10db低減(=D-60:ピアノやステレオなどの大きな音が殆ど聴こえないレベルを確保)。
- ④ホール高さの変化や大会議室兼バンケットルームの前庭など空間的な豊かさを重視。

<課題>

- a.ホールが矩形でないため違和感をもたれる恐れ。
- b.ホールがよりフレキシブルに使える一方で、ホール分割利用時の一つ一つの面積が、A案に比べると小さい(A案は約500㎡、B案は約350㎡)。
- c.屋上広場における大人数のイベント開催に制約。
- d.A案より取得費が高くなる。

・公共棟延べ面積: 約 16,000 ㎡程度*
・想定施設取得費: 290~330 億円程度*



【A 案(BIG ROOF)の特徴】

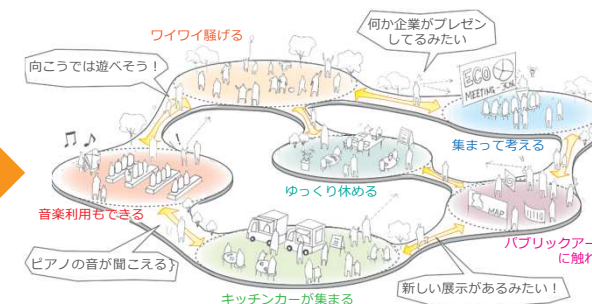
- ・大屋根広場や屋上広場は、それぞれ独立しており、広いスペースを確保しているため、大人数の利用に向いている。
- ・一体的には利用でき大きなイベントを行いやすい。



■ 駅側交差点から見る。



■ 地下道出口(駅前通り)付近から見る。

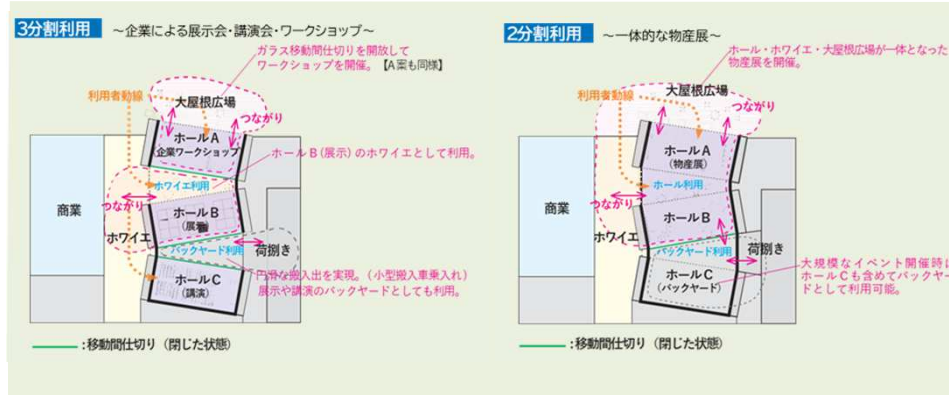


【B・C 案(STREET PARK)の特徴】

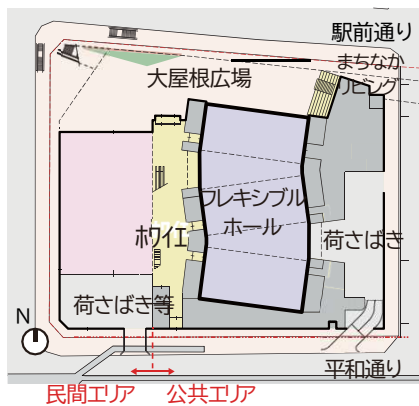
- ・空間の変化があり特徴を持ったスペースが連続する構成は、イベント利用・日常利用の両方に対応しやすい。
- ・それぞれのスペースで多様な活動が共存できる。

※ 取得費見込みはR6.3ベースの概算。面積概算・取得費見込みとも今後の設計・積算により変更の可能性がある。

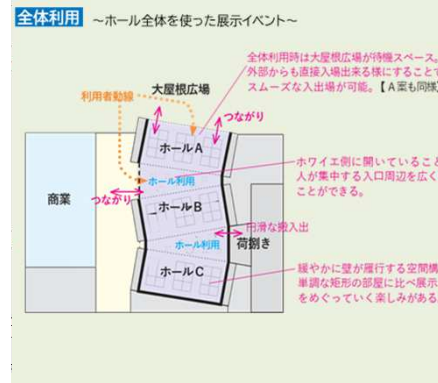
よりフレキシブルで周囲とつながる雁行型ホール



■ 駅前通りから見たイメージ。



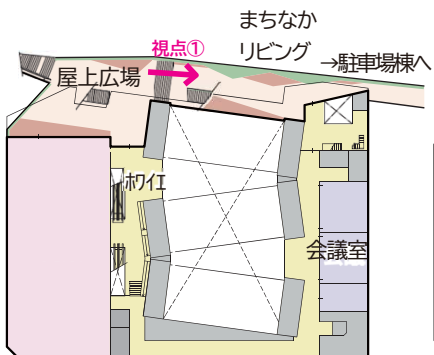
配置図兼 1 階平面イメージ



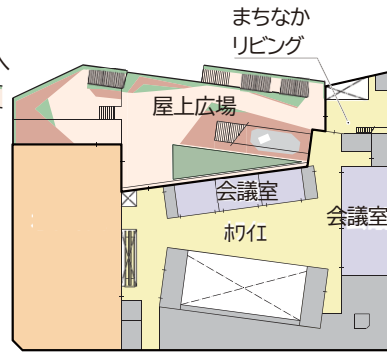
■ ホール内観イメージ。



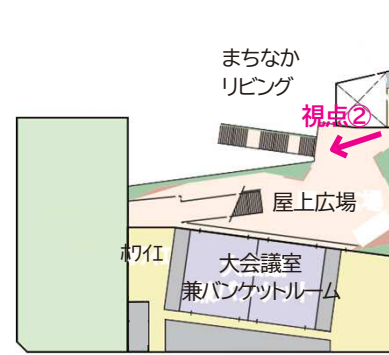
■ 視点②：バンケットと連続する大きな広場。
■ 視点③：屋上広場からホールの様子が見える。



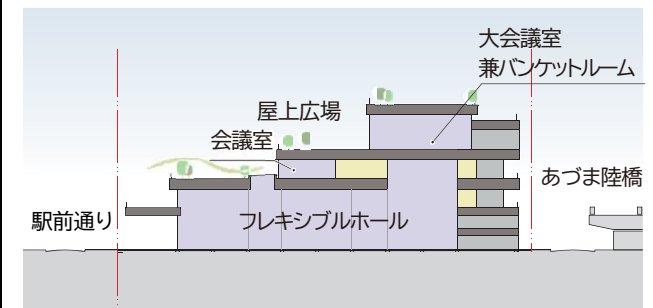
2階平面イメージ



3階平面イメージ



4階平面イメージ



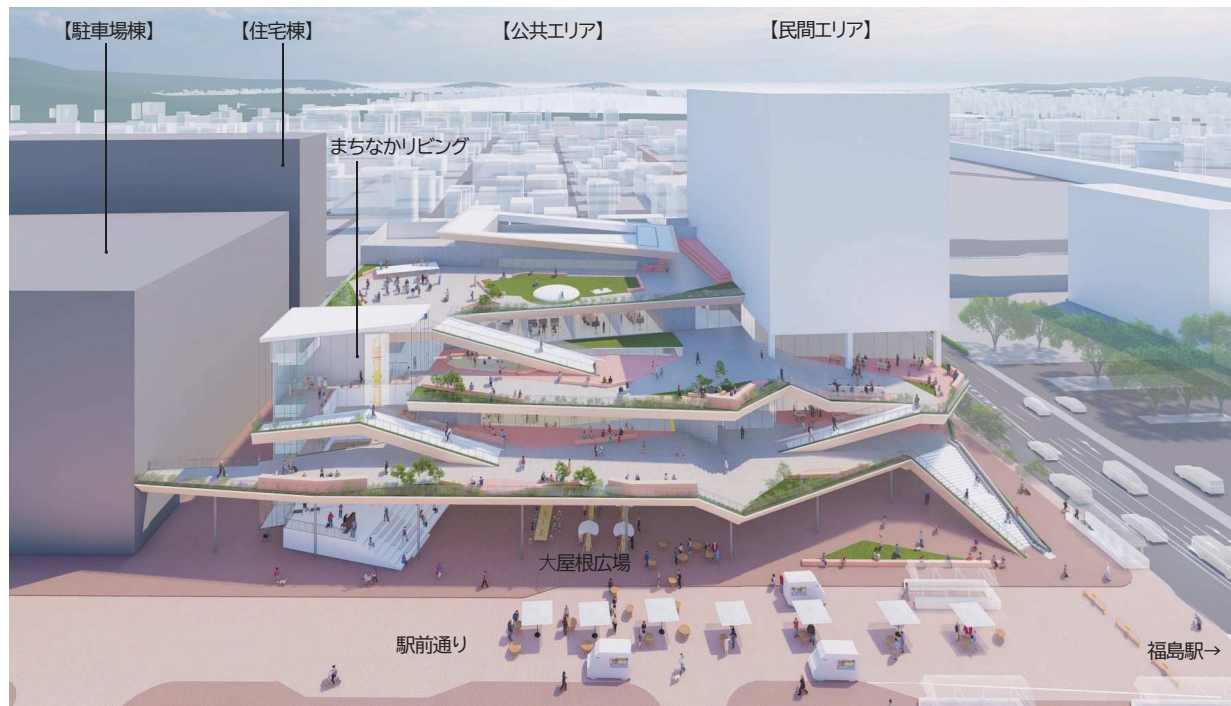
断面イメージ

※ 取得費見込みはR6.3ベースの概算。面積概算・取得費見込みとも今後の設計・積算により変更の可能性がある。

C 案

STREET PARK ② - B 案の特徴(①～③)を活かしつつ、④を修正しコンパクトにした案

C



■ 駅前通りから俯瞰したイメージ。屋上広場は施設全体に展開され、それらが道のように立体的につながり、動的な印象。



■ 駅側交差点から見る。



■ 地下道出口(駅前通り)付近から見る。

<特徴>

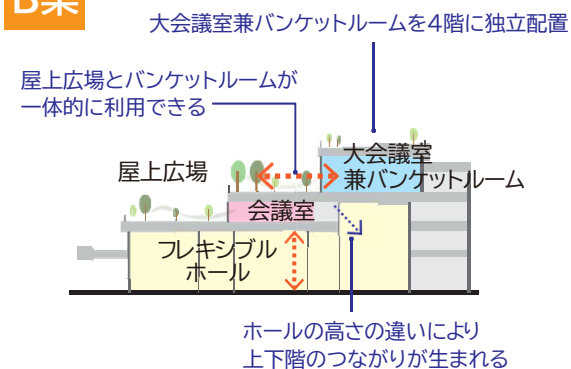
- ① B案の特徴①～③と同様。
- ② B案の特徴④(空間的な豊かさ)を見直し、階数を一段下げることで市施設面積の概算をA案と同等に。

<課題>

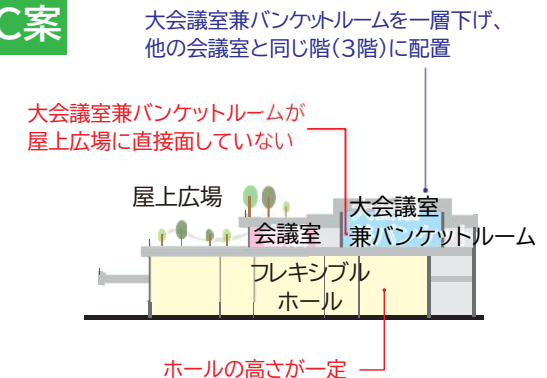
- a. B案の課題a、b、cと同様。
- b. A案より取得費が若干高くなる可能性。

市施設面積概算 : 14,500 m²程度*
市施設取得費見込み: 270～300 億円程度*

B案



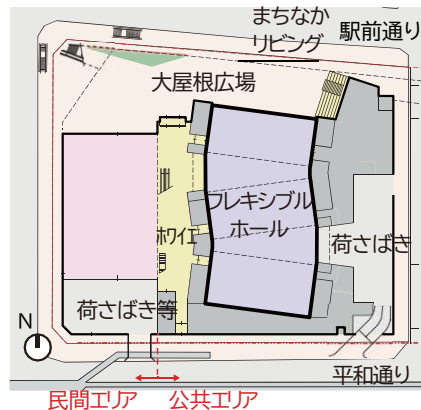
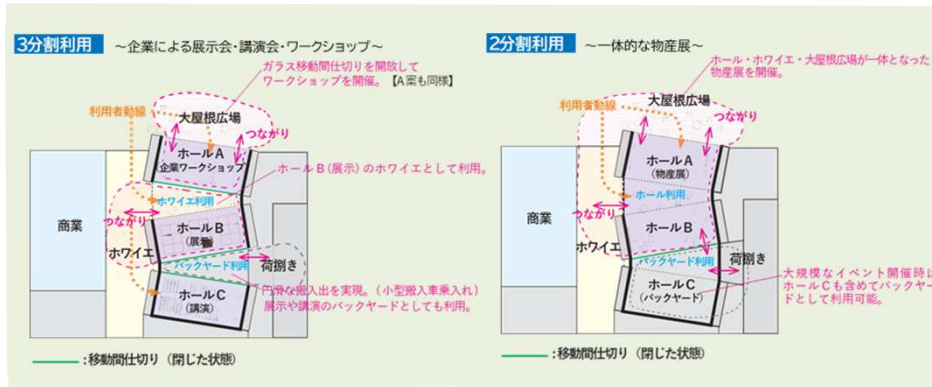
C案



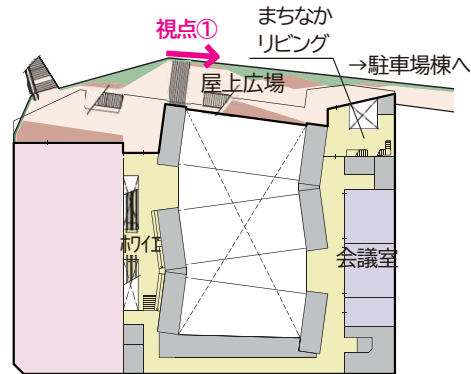
■ 大会議室バンケットルームの配置の違いによるB、C 案の違い

* 取得費見込みはR6.3ベースの概算。面積概算・取得費見込みとも今後の設計・積算により変更の可能性がある。

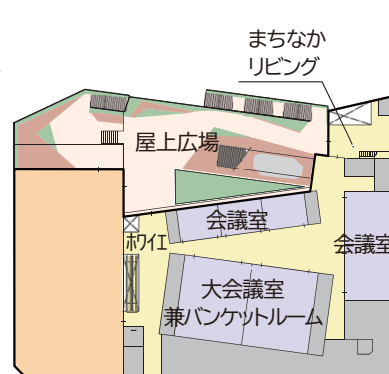
よりフレキシブルで周囲とつながる雁行型ホール



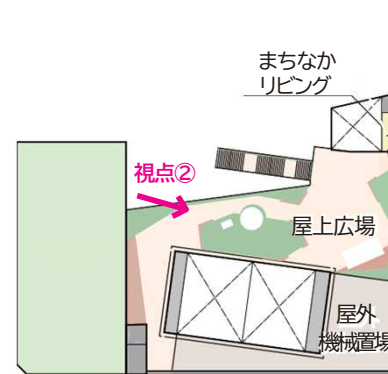
配置図兼 1階平面イメージ



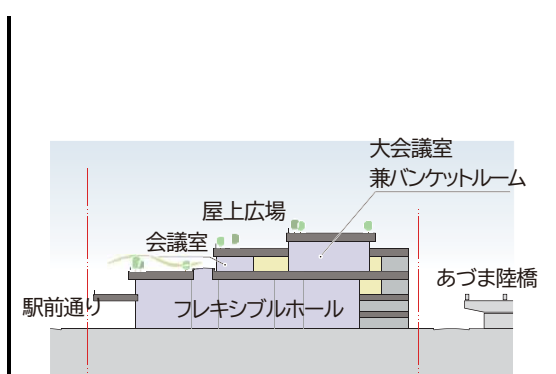
2階平面イメージ



3階平面イメージ



4階平面イメージ



断面イメージ



駅前通りから見たイメージ。



ホール内観イメージ。



* 取得費見込みはR6.3ベースの概算。面積概算・取得費見込みとも今後の設計・積算により変更の可能性がある。